

伊万里市財務4表の概要 (平成23年度)

新地方公会計制度

現在の地方公共団体の会計は、現金主義・単式簿記に基づいており、その年度の現金収支を把握するのに適していますが、これまで積み上げてきた資産や借入金などの負債についてのストック情報、行政サービスにかかったコスト情報などが不足しており、総合的な財務情報を把握するには向いていません。
伊万里市では、平成21年度決算から、発生主義・複式簿記の考え方を取り入れた「基準モデルの簡易作成法」に基づき財務書類を作成しています。

対象となる連結の範囲

新地方公会計制度においては、伊万里市全会計のほか、他の自治体との一部事務組合などの関連団体も含めた連結の財務諸表を作成することが求められています。

【普通会計】 一般会計

【単体会計】

- 国民健康保険特別会計
- 介護保険特別会計
- 立花台地開発事業特別会計
- 公共下水道事業特別会計
- 農業集落排水事業特別会計
- 市営駐車場特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 水道事業特別会計
- 工業用水道事業特別会計
- 国民健康保険病院事業特別会計

【連結会計】

- 伊万里・有田地区医療福祉組合
- 伊万里市土地開発公社

※連結財務諸表作成のための資料が不足しているため、以下の会計は連結していません。

佐賀県市町総合事務組合、伊万里・有田地区衛生組合、佐賀県後期高齢者医療広域連合、佐賀県西部広域環境組合

市民一人あたり

※平成24年3月31日現在の人口、57,440人で算出しています。

貸借対照表

	H22		H23		負債	H22		H23	
	普通会計	連結会計	普通会計	連結会計		普通会計	連結会計	普通会計	連結会計
資産	172	294	171	295		47	114	48	114
					純資産	125	180	122	182

行政コスト計算書

	H22		H23	
	普通会計	連結会計	普通会計	連結会計
1. 経常費用計(総行政コスト)	33	55	36	58
2. 経常収益計	1	7	1	8
純経常費用(純行政コスト)(経常費用-経常収益)	32	48	35	50

貸借対照表

年度末において、市が所有している財産(資産)をどのような財源(負債・純資産)で確保してきたかを一覧にしたものです。表の左側(借方)の資産は、市が所有している財産の内訳で、行政サービスの提供能力を示しています。表の右側(貸方)の負債は、市の債務の内訳を示し、将来の世代の負担で返済していくものです。純資産は、資産を所有するために現在までの世代が負担してきた金額で、資産と負債の差額となっています。
(資産合計 = 負債合計 + 純資産合計)

資 産	借 方				貸 方				
	H22		H23		H22		H23		
	普通会計	連結会計	普通会計	連結会計	普通会計	連結会計	普通会計	連結会計	
1. 金融資産					1. 流動負債				
現金や基金等現金化することが可能な資産					①公債(短期)	2,022	3,788	2,094	3,966
①資金	685	3,723	1,077	3,454	翌年度の市債返済予定額				
②金融資産(資金以外)	4,096	5,297	4,657	5,957	②その他(未払金等)	724	2,112	853	1,860
合 計	4,781	9,020	5,734	9,411	合 計	2,746	5,900	2,947	5,826
2. 非金融(公共)資産					2. 非流動負債				
道路、橋、公園、学校、庁舎等					①公債	18,872	53,500	18,759	53,577
①事業用資産	35,068	37,637	34,930	39,914	②その他(借入金、引当金等)	5,507	6,499	5,621	6,231
②インフラ資産	59,657	123,297	57,306	120,607	合 計	24,379	59,999	24,380	59,808
③繰延資産	0	0	0	0	負債合計	27,125	65,899	27,327	65,634
合 計	94,725	160,934	92,236	160,521	純資産				
資産合計	99,506	169,954	97,970	169,932	支払済の正味資産	72,381	104,055	70,643	104,298
					負債・純資産合計	99,506	169,954	97,970	169,932

(単位:百万円)

資金収支計算書

> 1年間の資金の増減を「経常的収支」、「資本的収支」、「財務的収支」に区分し表示したものの。

科 目	H22		H23	
	普通会計	連結会計	普通会計	連結会計
期首資金残高	650	5,696	685	3,722
1. 経常的収支(②収入-①支出)	1,472	3,018	1,412	4,780
①経常的支出	18,184	30,930	19,079	31,496
②経常的収入	19,656	33,948	20,491	36,276
2. 資本的収支(②収入-①支出)	△ 999	△ 3,243	△ 599	△ 3,927
①資本的支出	1,989	4,378	1,363	4,981
②資本的収入	990	1,135	764	1,054
基礎的財政収支(経常的収支+資本的収支)	473	△ 225	813	853
3. 財務的収支(②収入-①支出)	△ 438	△ 1,748	△ 421	△ 1,121
①財務的支出	2,359	5,912	2,401	6,282
②財務的収入	1,921	4,164	1,980	5,161
当期資金収支額(1+2+3)	35	△ 1,973	392	△ 268
期末資金残高	685	3,723	1,077	3,454

(単位:百万円)

行政コスト計算書

> 1年間の行政運営コストのうち、福祉サービスなどの提供といった資産形成に結びつかない行政サービスに要したコストを人件費、物件費、業務関連費用、移転支出に区分して表示したものの。

科 目	H22		H23	
	普通会計	連結会計	普通会計	連結会計
1. 経常費用計(総行政コスト)	19,262	31,614	20,540	33,448
①人件費	4,784	6,107	4,996	6,550
②物件費	1,835	2,808	2,287	3,312
③業務関連費用	2,238	3,807	2,238	3,949
④移転支出	10,405	18,892	11,019	19,637
2. 経常収益計	693	3,808	730	4,673
①業務収益	325	3,343	361	4,193
②業務関連収益	368	465	369	480
純経常費用(純行政コスト)	18,569	27,806	19,810	28,775

(単位:百万円)

純資産変動計算書

> 純資産(これまでの世代が負担して蓄積された資産)が平成23年度中にどのように増減したかを財源の変動、資産形成充当財源変動、その他純資産の変動に区分し表示したものの。

科 目	H22		H23	
	普通会計	連結会計	普通会計	連結会計
前期末残高	74,597	105,773	72,381	104,055
1. 財源変動の部(ロ-イ)	△ 92	△ 1,084	402	△ 212
イ. 財源の使途	23,065	37,435	23,625	38,322
①純経常費用(純行政コスト)	18,569	27,806	19,810	28,775
②固定資産形成	1,410	4,125	168	4,145
③その他	3,086	5,504	3,647	5,402
ロ. 財源の調達	22,973	36,351	24,027	38,110
①税込・社会保険料	7,868	10,318	8,422	10,967
②補助金等の移転収入	11,076	19,737	11,316	20,787
③その他	4,029	6,296	4,289	6,356
2. 資産形成充当財源変動の部(イ+ロ+ハ)	△ 2,124	△ 634	△ 2,086	504
イ. 固定資産の変動	△ 1,740	△ 256	△ 2,525	212
ロ. 長期金融資産の変動	△ 403	△ 393	439	292
ハ. 評価・換算差額等の変動	19	15	0	0
3. その他の純資産変動の部	0	0	△ 54	△ 49
当期変動額合計	△ 2,216	△ 1,718	△ 1,738	243
当期末残高	72,381	104,055	70,643	104,298

(単位:百万円)

..... 貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書の財務書類の相互関係を表しています。